

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	6	0	0	一日定員10名を遵守しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	4	0	1	配置等の基準は遵守しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2	0	0	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	3	0	2	全員で話し合う機会は少ないですが、意見を吸い上げ会議等(書面)を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	0	2	情報の共有を図り研修として評価表を基に業務改善をおこなっていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	4	0	2	アンケート結果を法人HPIに掲載します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	2	4	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	0	0	0	外部研修も含め、必要なことは案内等行います。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	2	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1	0	3	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	7	0	2	毎月の取り組みや、イベントの案を各々のスタッフから聞き取り、形になるよう考案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1	0	2	児童にも話をして、プログラムを個々に合わせマンネリ化しないよう工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	2	0	2	来所時には1日のプログラムの確認と児童からやりたい事や、やってみたい事を聞き、ひとり一つは主役になれる瞬間が持てるような取り組みや支援を心がけています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	1	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	4	0	1	プログラム確認や改善、各々の児童での申し送りや支援方法をその都度確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	5	1	0	勤務の時間がある為、支援後に振り返り時間を毎回取る事は難しいが、記録に残してもらっている。またサービス終了後に気になる事や、感じた事を常勤職員へと可能な限り話をしてもらうよう継続していきます。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	2	0	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	0	0	0	相談支援事業所さんや、必要に応じ他の事業所さんと担当者会議を開かせて頂き、見直しや確認をおこなっています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	2	0	3	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1	0	0	基本的に児発管が参加して、内容によっては児童指導員も出席しています
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	1	0	0	地域の学校や担任の先生、ご家族の方々にお世話になりながら調整させていただいております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	4	0	1	相談事業所からも、情報提供してもらい確認をとるように努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか					該当児童無し。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	2	1	コロナ禍対応をしながら、今後利用できるようにしていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	3	1	公園に遊びに行く際に、短い時間の交流はある。コロナ禍により長時間の交流等が難しい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	3	2	3	春育フェアの参加を今後検討していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	1	0	1	できるだけ情報共有をおこなっているが、不十分な所もあるので、今後も努力していきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1	3	3	必要に応じおこなっていけるよう努めます。相談事業所とも連携をとるよう努めていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	1	0	1	契約時に行っています。その都度必要に応じて、お便りでお伝えする場合があります。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	1	0	1	できる限りおこなっていますが、不十分な所もあるので、今後も努力していきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか					
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	2	職員と情報の共有を図り、文章に落とし、保管しています。また、改善方法を検討し、お伝えします。日々の支援で、スタッフに報告をおこない支援に繋げていくよう努めます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1	0	1	先月分の創作等を紹介することを行っています。また、面談時には日頃の様子を写真や動画を見せるときもあります。
	35	個人情報に十分注意しているか	11	0	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	1	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	4	2	当事業所は、大雨等の水害時等で浸水した場合、近くの住民の方々が避難できるよう床下を高くして建築してあります。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	3	0	0	職員には研修を通して、保護者にはお手紙等にて、周知していけるよう努力します。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	0	0	0	年に2回避難訓練を計画して実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	0	0	0	年に1度必ず研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか					
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1	0	1	フェイスシートで記入保管し、食べ物の提供の際は確認をおこない、購入時点で対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	1	0	0	ヒヤリハットと対応策をスタッフと共有しておこなっています。